

訪問介護手順書

(体調によってサービスの内容の一部変更、時間変更がある)

平成 29 年 8 月 1 日	利用者名	青葉 吾郎 様
情 報	<p>* 頸部脊柱管狭窄症で手指の強張りや握力の低下がある、腰痛があり屈むことが難しい。家の中は段差が多く、躓くことがあるため転倒しないように環境整備が必要。</p> <p>* 屈む動作が難しく失禁があり、リハビリパンツは濡れていても取り換えない。トイレは汚れていて尿臭があり不衛生、尿で濡れていて転びやすい状況</p> <p>* 濡れたリハビリパンツが置いたままになっていて尿臭がひどい</p>	
項 目	内 容	特 記
生活 3 5分	<p>① チャイムを押す</p> <p>② 挨拶をしながら体調確認</p> <p>③ 本で行う内容を確認する</p>	<p>① 本人が開ける</p> <p>② 顔色、歩き方を観察</p>
50分 (25分)	<p>④ 掃除をする 居室、浴室、キッチン、廊下の掃除 (濡れた下着が置いてあるときはすすいで洗濯機に入れておく)</p>	<p>・雑巾は浴室で</p> <p>・使用後の雑巾はバケツにかけておく</p>
(25分)	<p>⑤ トイレの掃除</p> <p>・尿臭や尿で濡れているので、消臭剤や消毒剤を使用</p> <p>・濡れたリハビリパンツはトイレ内のボックスに (トイレの棚にある新聞紙で包み、ビニールの袋に入れて)</p>	<p>・換気</p> <p>・トイレ用のバケツ・雑巾は台所の外のものを使用</p> <p>・リハビリパンツの補充</p> <p>・トイレ外に濡れたリハビリパンツが置いてあるので後始末をする(室内を見回す)</p>
5分	<p>⑥ 記録</p>	